平成19年3月期
（第69期）
中間決算説明会

平成18年10月27日
文京シビックセンター

栄研化学株式会社

平成18年9月中間期

決算概要

平成18年9月中間期　栄研化学(連結)実績

(金額単位:百万円)

	18年9月中間期	構成比(%)	前年同期比	18年3月期
売上高	12,710	100.0	102.3%	23,551
(予想)	12,570			
売上原価	6,744	53.1	104.7%	12,505
売上総利益	5,965	46.9	99.8%	11,045
販管費	4,543	35.7	97.6%	9,046
営業利益	1,422	11.2	107.4%	1,998
(予想)	1,380			
営業外収益	83	0.7	84.6%	128
営業外費用	13	0.1	84.0%	98
経常利益	1,493	11.7	106.1%	2,028
(予想)	1,430			
特別利益	3	0.0	－ %	562
特別損失	22	0.2	9.1%	543
当期純利益	882	6.9	124.8%	1,225
(予想)	850			

平成18年9月中間期　栄研化学(個別)実績

(金額単位:百万円)

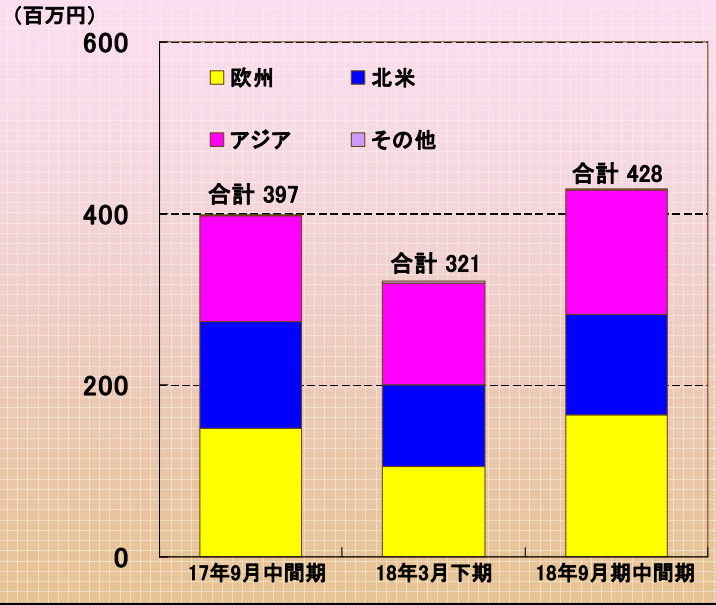
	18年9月中間期	構成比(%)	前年同期比	18年3月期
売上高	11,071	100.0	103.1%	20,313
(予想)	10,830			
売上原価	5,664	51.2	105.6%	10,391
売上総利益	5,406	48.8	100.6%	9,921
販管費	4,078	36.8	97.6%	8,137
営業利益	1,328	12.0	110.9%	1,784
(予想)	1,220			
営業外収益	86	0.8	85.5%	125
営業外費用	13	0.1	88.8%	97
経常利益	1,401	12.7	109.1%	1,812
(予想)	1,280			
特別利益	3	0.0	－ %	530
特別損失	22	0.2	9.7%	336
当期純利益	830	7.5	128.1%	1,226
(予想)	770			

製品セグメント別　売上高（連結）

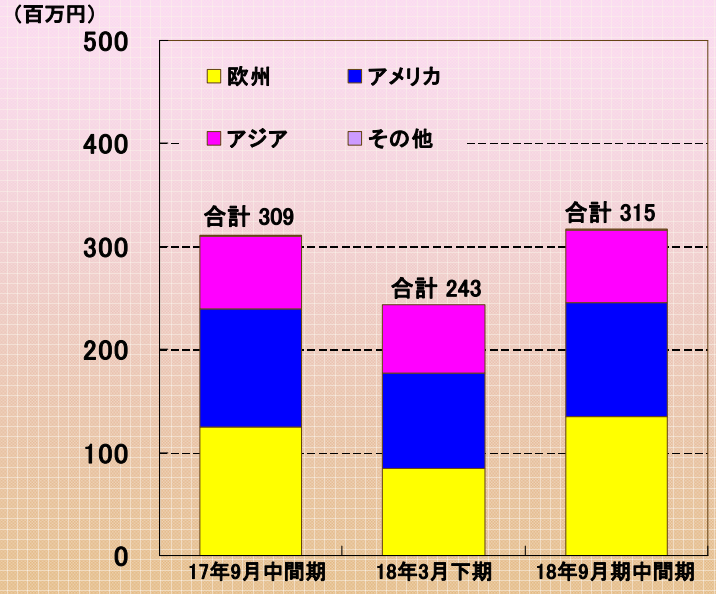
（金額単位：百万円）

	18年9月中間期	前年同期比	18年3月期
検査薬部門合計	11,663	106.1%	20,987
便潜血検査用試薬	2,971	104.8%	4,880
免疫血清検査用試薬	3,571	106.3%	6,573
細菌検査用試薬	2,793	103.0%	5,263
一般検査用試薬	995	102.1%	1,881
生化学検査用試薬	572	89.5%	1,213
分析装置・遺伝子　等	760	163.8%	1,175
造影剤	116	25.6%	642
器具その他部門	930	95.2%	1,921
合計	12,710	102.3%	23,551

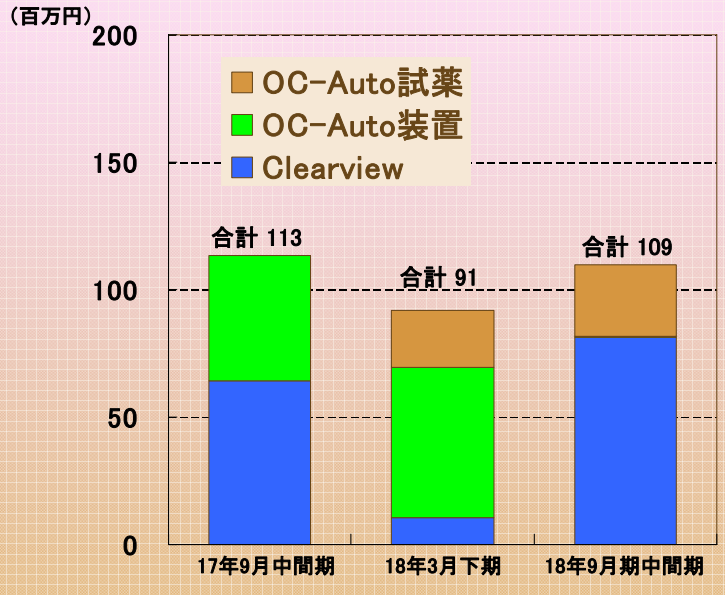
海外向け　売上高



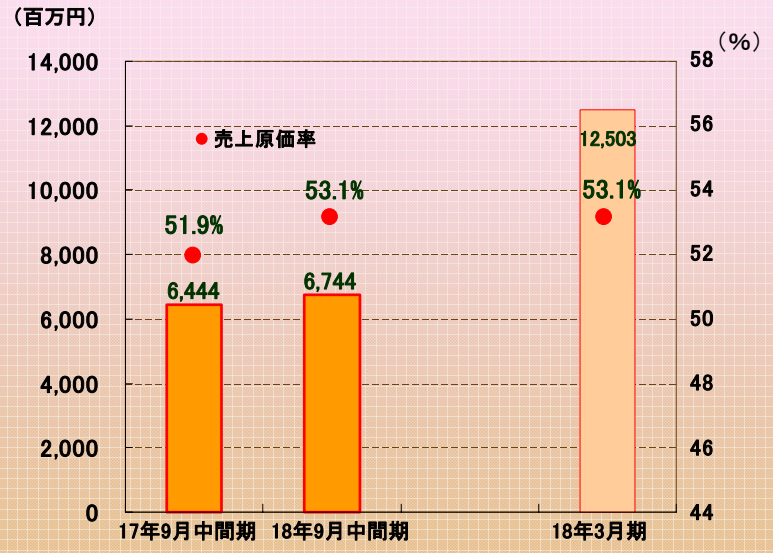
海外向け　OC売上高



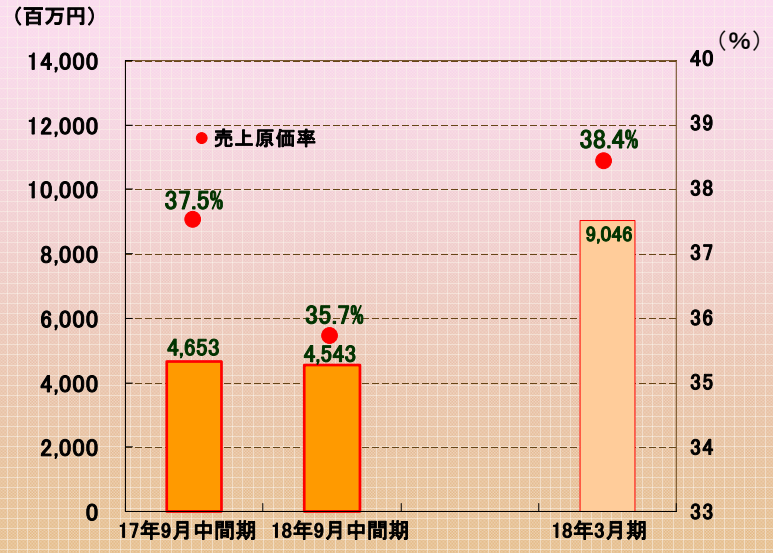
米国向け　OC売上高



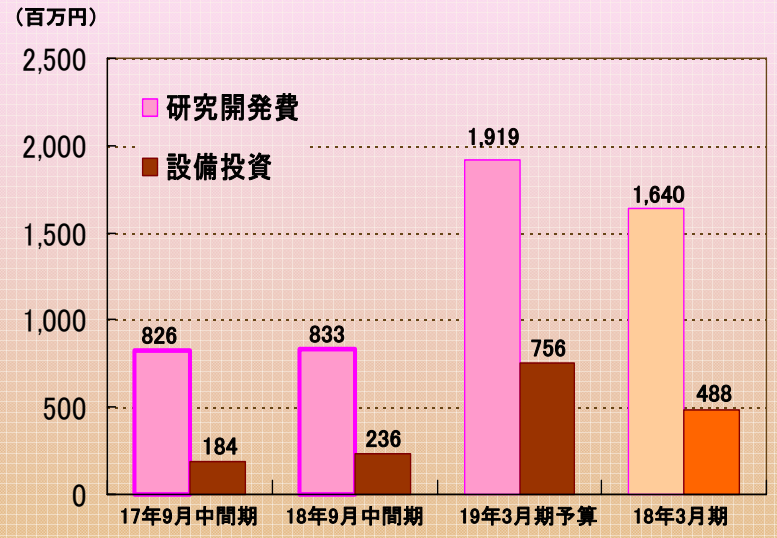
売上原価(連結)



販売費・一般管理費(連結)

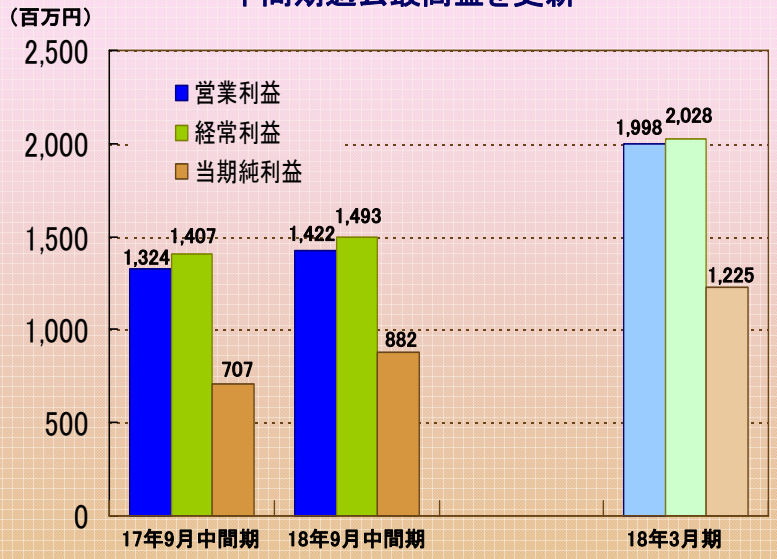


研究開発費・設備投資（連結）



営業利益・経常利益・当期純利益（連結）

－中間期過去最高益を更新－



貸借対照表（連結）

科　目	金額（百万円）	対前期末増減額	科　目	金額（百万円）	対前期末増減額
（資産の部）			（負債の部）		
流動資産	22,417	1,266	流動負債	7,592	573
現金・預金	9,167	1,651	固定負債	562	96
固定資産	8,526	81	負債合計	8,155	670
有形固定資産	5,970	△62	（資本の部）		
無形固定資産	329	△40	資本金	6,897	0
			資本剰余金	8,586	0
			利益剰余金	7,264	693
投資その他の資産	2,227	183	その他有価証券評価差額金	118	△14
			自己株式	△78	0
			純資産合計	22,789	678
資産合計	30,944	1,348	負債・純資産合計	30,944	1,348

キャッシュ・フロー（連結）

（金額単位：百万円）

	17年9月中間期	18年9月中間期	18年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	697	1,152	678
投資活動によるキャッシュ・フロー	△361	△312	△945
財務活動によるキャッシュ・フロー	△133	△189	2,692
現金及び現金同等物期末残高	6,293	9,167	8,516

今期施策と

今後の展望

今期中間期　施策

1. 栄研上海の社屋・工場の竣工
2. 大塚製薬㈱との業務提携
3. 栄研器材㈱を吸収合併
4. LAMP法ビジネス展開
5. 新製品

栄研生物科技(上海)有限公司

平成18年8月7日竣工式

【第1期事業内容】 海外向けOCﾏﾆｭｱﾙｷｯﾄ(Clearview)、日本向け尿試験紙の製造・加工

2007年春から生産開始予定

大塚製薬㈱との業務提携

平成18年9月7日契約締結

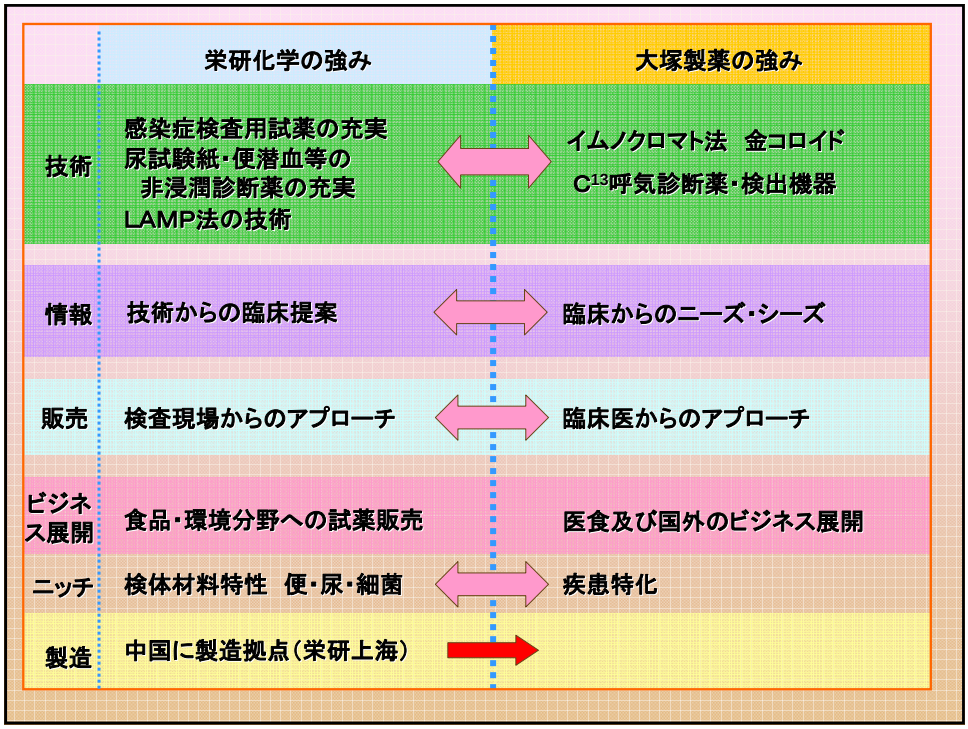
【シナジー効果】

両社で確立している事業基盤の有効活用を図る。

1. 大塚製薬㈱の製薬メーカーとして得られる治療・診断・予防に関するシーズ・ニーズの強みと診断薬メーカーである栄研化学の技術、マーケティングの強みの相互利用
2. 両社の異なるマーケットを相互補完することにより販売・市場育成に競争力を持たせる事が出来る。

【資本参加】

業務提携の協力関係を発展させるため、大塚製薬㈱が6.3%を取得。



栄研器材㈱の吸収合併

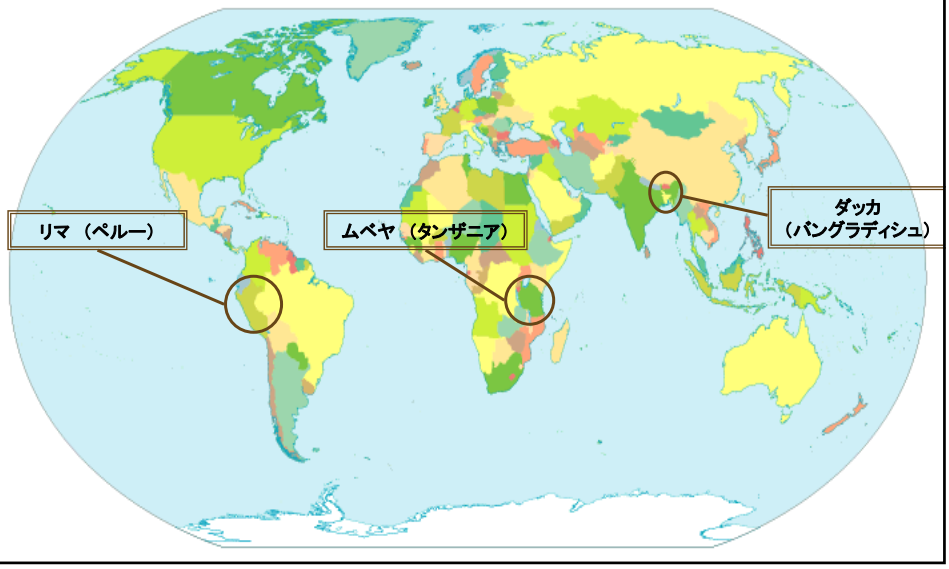
【統合効果】

当社グループとして細菌検査用試薬(培地)事業のさらなる拡大を図るため、国内における一貫生産体制を構築するとともに、子会社の開発・生産・営業の人材・ノウハウ・情報等を当社に一体化することにより経営資源の効率的な活用、顧客情報の迅速な反映が図れる。

合併契約書承認取締役会	平成18年10月26日
合併契約書締結	平成18年10月26日
合併契約書承認株主総会	開催いたしません
合併効力発生日	平成19年4月1日（予定）
合併登記	平成19年4月2日（予定）

LAMP法　FINDとの共同開発進捗

TB-LAMP Feasibility Study(2006年2月～5月)



TB-LAMP Feasibility Study(2006年2月～5月)

ペルー・リマ市郊外スメアセンター（外観）

スメアセンター内部　結核検査実施場所

臨床試験成績

感度　（塗抹[＋]、培養[＋]）：97.7%

特異度（塗抹[－]、培養[－]）：99.0%

臨床現場での使い勝手

1) 検査時間は、顕微鏡検査と同様、早い。
2) 通常の検査室での操作でも、DNAのコンタミは見られず、遺伝子検査として特に有用だった。
3) 検査法自体は安定で、全ての例で結果が得られた。
4) 遺伝子に関する特別な訓練を受けていない 技師でも、容易に使用でき、安定した結果が得られた。

LAMP法ライセンス事業

【中間期実績】

1．第一化学薬品㈱：平成18年9月29日締結
医療分野（感染症、癌）、全世界
＊㈱東芝とDNAチップ開発に利用

2．Meridian Bioscience, Inc.（米国）：平成18年10月25日締結
医療分野（感染症）、北米・欧州
＊Meridianは幅広い分野の革新的な診断試薬キット、精製試薬および関連製品などを製造し、世界60ヶ国以上で販売する生命科学の総合企業。（売上高$92百万、従業員390名）

新製品

【中間期実績】

1．Loopamp® カンピロバクター検出試薬キット
2．BinaxNOW® インフルエンザ

【下期予定】

1．バイナックスNOW® RSウイルス（12月）
2．OCセンサー DIANA（来春）

平成19年3月期　栄研グループ予算

今期目標：個別経常利益率10%

（金額単位：百万円）

	栄研化学			連　結		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	20,650	100.0	101.7	24,070	100.0	102.2
検査薬(造影剤含)				22,052	91.6	102.0
器具その他				2,018	8.4	105.0
営業利益	1,980	9.6	111.0	2,260	9.4	113.1
経常利益	2,060	10.0	113.7	2,320	9.6	114.4
当期純利益	1,230	6.0	100.3	1,370	5.7	111.8
1株当たり利益予想	51.89円			57.80円		
年間配当金予想	16円（配当性向30.8%）			ー		

今後の展望

□売上拡大

・細菌検査用試薬の競争力の強化

・便潜血検査用試薬の拡大

・大塚製薬㈱との販売提携の検討

□原価低減

・栄研器材との合併による効率化

・栄研上海の稼動

今後の展望

□研究開発強化
- ㈱日立ハイテクノロジーズとの遺伝子検査事業の開発推進
- FINDとの結核菌検出システムの共同開発の推進
- 大塚製薬㈱との開発提携の検討

□LAMPビジネス
- 感染症検査のラインナップ充実
- ユビキタスPOCTデバイスの開発推進
- ライセンスビジネスの積極的展開

ご清聴ありがとう
ございました。

栄研化学株式会社